

あいかわ森のようちえん



- ◆事業目的：①自然の中でのあそびを通じて五感を刺激し、外遊びの楽しさを知ってもらう。
②子どものクリエイティブ（あそびを創り出すような）な力を育む。

- ◆参加者数：9家族 27名

- ◆イチョウやモミジが色づく秋らしい気候の中、13名の元気な子どもたちと探検へと出かけました。子どもたちは、枝を拾い角や剣に見立てたり、葉っぱを集めて落ち葉のベッドをつくったり、普段何気なく通り過ぎてしまう枝や葉が、『宝の山』に見えているようです。今回の人気者は、『カリン』。この実はどこからやってきたのか探そうと、落ちていた実を山ほど抱え、落としながらも必死に探す姿が印象的でした。

午後は親子分かれての活動！子どもたちは探検隊になりきって、急な崖でも一直線に向かっていきます。この先には何があるんだろう？ドキドキわくわくの探検を終えて帰ってくると、目の前には、見たこともない大きな火がありました。ちょっと怖いかな？それでも離れたところから枝を入れるとよく燃えるもえる！「葉っぱも入れてみようよ」「大きな枝はどうか？」と子どもたちは大はしゃぎでした。

身近な公園でも、より自然に触れる外遊びを楽しんでいただけたら幸いです。(文責：佐々木)

担当スタッフ：ちえけ、まきちゃん、そでやん、みよっしー、おすみ、う～ま、ひめちゃん